

議会日誌

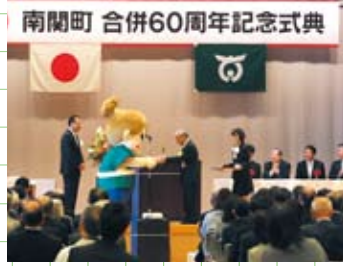
8~10月

主なものを載せています

- 8月7日 { 総務産業常任委員会
 { 全員協議会
- 10日 { 宮崎県木城町より視察
 { 「当町広報委員会視察」
- 17日 地方創生研修会
 (大牟田文化会館)
- 21日 全員協議会
- 27日 全員協議会
- 28日 郡議会議員球技大会
 (和水町)
- 31日 議会運営委員会
- 9月11日 {
 { 第4回議会定例会
- 17日 {
- 10月1日 { 乗り合いタクシー出発式
 { 広報委員会
 { 地方創生特別委員会
- 7日 { 全員協議会
 { 広報委員会
- 17日 合併60周年記念式典
- 27日 町村議会議員研修会
 (益城町)

Topic!

南関町60周年



記念式典は、10月17日(土) 午前10時より、佐藤町長をはじめ、国会議員の野田毅氏、松村祥史氏、馬場成志氏や内野県議、近隣の市町長など多くの来賓出席のもと開催されました。オープニングでは南関中学校吹奏楽部から2曲演奏があり、式典の会式に花を添えました。

開会后、主催者を代表し佐藤町長が、昭和30年南関町、賢木村、大原村、坂下村、米富村が合併し、現南関町になり、60年の歩みと町政発展のためご尽力された町民の方々に敬意と感謝を述べました。また、これから先「南関町人口ビジョン」及び「南関町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、これからの町づくりを考えたいと豊富をのべました。

酒見議長からも挨拶があり、伝統文化の継承、春は古小岱の里「陶器まつり」夏は大蛇山の「ぎおんさん」秋は時代絵巻の大名行列の「ふるさと関所まつり」冬は勇壮な「消防団の出初式」と四季の紹介をされ、10月1日に始まった乗り合いタクシー事業、今年末にスタートする公共圏と産業廃棄物管理型最終処分場「エコアくまもと」に関して挨拶しました。

二部では熊本大学教授を司会とし、町から5名の方々とパネルディスカッションがあり、様々な角度から意見が出て、町長との有意義な意見交換ができ、将来へつながる盛り上がりでした。



タイーブレイク

編集後記

まるごと田舎体験事業

10月11日(日) 午前9時より晴天の中、開会式があり稲刈り(掛け干しまで)、イモ掘りに約100名の参加者がありました。

開会式後、稲刈りの指導がありカマの持ち方や刈り方、稲をまとめワラでの結び方まで習った後、田んぼに入り竹竿に稲をかけてもらいました。皆さん、ワラでの結び方に苦戦されていたみたいです。小さな子たちは、カエルを捕まえて楽しく遊んでいました。

次に畑に移動してイモ掘りの体験をしました。子どもたちが大きなイモを掘り上げると自慢そうにお父さん、お母さんに見せていました。それをカメラやビデオに収めていらつしやる姿は微笑ましく思いました。後で聞いた話ですが、小さなお子さんがカナブンの幼虫を見て、「エビ、エビ」と叫んでいたそうです。これもいい体験ではなかったでしょう。お土産に掘ったイモは皆さんで分けてお持ち帰りになりました。

お昼は、生活研究グループ連絡協議会による手作りのおにぎりや豚汁などでお腹いっぱいになりました。
(立山比呂志)

編集 (広報調査特別委員会)

- 委員長 本田 眞二
- 副委員長 立山 秀喜
- 委員 杉村 博明
- 委員 立山 比呂志
- 発行責任者 酒見 喬

